2026年11月11日

各　位

会社名　　株式会社コンフィデンス・インターワークス
代表者名　　代表取締役社長　　澤岻 宣之
（コード番号：7374 東証グロース）
問合せ先　　取締役兼執行役員　管理管掌　　永井 晃司
（TEL. 03-5312-7700）

2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2027 年３月期第２四半期連結決算において、2026 年５月 13 日に公表いたしました 2027 年３月期第２四半期（中間期）の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	5,310	545	545	340	54.50
実績値（Ｂ）	5,126	431	440	210	33.62
増減額（Ｂ－Ａ）	△183	△113	△104	△129	
増減率（％）	△3.5	△20.8	△19.1	△38.2	
（ご参考）前期第２四半期実績（2026年３月期中間期）	4,716	676	656	415	67.06

２．差異の理由

売上高は、中東情勢を踏まえた M&S 事業が軟調に推移したことなどにより、5,126 百万円（前回発表予想比 3.5%減）となりました。利益面につきましては、主力事業であるゲーム・エンタメ業界向け人材派遣事業、M&S 事業および採用支援事業の売上総利益がそれぞれ減少し、成長領域での利益増加によるカバーも及ばなかったことから、営業利益は前回発表予想に対して 113 百万円減の 431 百万円、経常利益は 104 百万円減の 440 百万円となりました。また、特別損失として 59 百万円を計上し、主な内容は虎ノ門オフィスの新宿本社への統合に伴う事務所移転関連費用となっております。この結果、親会社株主に帰属する中間純利益は、前回発表予想に対して 129 百万円減の 210 百万円となりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、下半期の業績見通しを精査しておりますが、現時点では、2026 年５月 13 日に公表いたしました業績予想を据え置いております。今後、業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかにお知らせいたします。

以　上